

2022年4月7日
西日本旅客鉄道株式会社

山陽新幹線車内におけるビジネスブースの試験導入について

JR 西日本グループは、社会変容に対応した新たなライフスタイルを可能にする取り組みとして、「鉄道のある暮らし」を提案し、顧客動線上に展開された様々なワークスペースと鉄道サービスを組み合わせた「場所と時間に捉われない働き方」の具現化を進めています。

現在、山陽新幹線「のぞみ」の7号車では、「車内でパソコン等を使って気兼ねなく仕事をしたい」というお客様向けに「ワークスペースネットワーク」の一環として「S Work 車両」を設定し、多様な働き方にお応えする環境を提供しております。

今回、山陽新幹線車内において新たに「ビジネスブース」を試験導入し、よりシームレスに仕事ができる環境として提供しますのでお知らせいたします。

JR 西日本の「ワークスペース」についてはこちら
<https://www.jr-odekake.net/newway/workplace/>

「S Work 車両」についてはこちら
<https://www.jr-odekake.net/railroad/service/shinkansenbusiness/>

1. 概要

周囲を気にすることなく、短時間の打ち合わせや、WEB 会議などご利用いただけます。

(1) ビジネスブースを試験導入する車両

導入箇所：N700S（16両編成）7・8号車間のデッキ部

編成数：3編成

※該当列車の運行については、当日の朝、当社のHPにてお知らせします

室内設備：テーブル、ハイチェア、コンセント等

(2) 開始時期

2022年5月9日（月）以降、順次

(3) サービスの概要

提供区間：東京～博多間

利用時間：30分以内/回

利用人数：1グループ2名様まで

利用対象：7号車ご利用のお客様

利用料金：無料（当面の間）

(4) 利用方法

・乗車後、お客様ご自身のスマートフォン等で、7号車座席の案内リーフレットに記載のQRコード※から予約サイトにアクセスし、順番を確保いただけます。お客様の順番が来た場合、メールでお知らせします。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

・お待ちのお客様がいない場合には、ビジネスブース内のタッチパネルを直接操作して、利用を開始することもできます。



ビジネスブースイメージ

2. その他

試験導入の結果を踏まえ、ビジネスブースの他の車両への拡大や、サービス内容のブラッシュアップを検討してまいります。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、11番に貢献するものと考えています。

